



高知人文社会科学会
2017年度シンポジウム

有機農業・提携と 食のローカライゼーション －南国高知の事例を中心に－

TPPをはじめとする
食のグローバル化の中、
ローカルな食と農のつ
ながりが見直されてい
ます。

日曜市など地産地消
が盛んな高知県では、
1977年に有機農家と消
費者による「高知土と
生命を守る会」が設立
されて以降、現在のこ
うち生協やコープ自然
派、高知オーガニック
マーケットなど、地域
に根ざした取り組みが
積み重ねられてきまし
た。

本シンポジウムでは、
有機・提携・地域を
キーワードに、食の
ローカライゼーション
(地域化)の歴史・現
状・課題を共有し、こ
れからの展望について、
皆さんと一緒に議論し
たいと思います。

どなたでも参加でき
ます。健康で安全なお
いしい食と農に関心
のある方々の参加を、お
待ちしております。

- 日時 2017年11月12日(日) 午後2時～5時
*1時半から総会が開催されます。
- 場所 高知大学朝倉キャンパス
「メディアの森」6F メディアホール
- 参加費 無料(どなたでも参加できます)

■当日の構成

★基調講演

「日本とアメリカのローカルフードをめぐる
展開と今後の方向性」

佐藤 亮子氏(愛媛大学法文学部准教授)

★パネルディスカッション

●丸井一郎氏

(高知大学名誉教授・NPO法人土といのち理事長)

●山本優作氏

(NPO法人高知県有機農業研究会理事・夢産地とさ
やま開発公社前代表理事・高知県有機農業研究会
前事務局長)

●田邊佳香氏

(高知県立大学学生・高知県高等学校元教諭)

●佐藤亮子氏(愛媛大学法文学部准教授)

●コーディネーター

岩佐和幸氏(高知大学人文社会科学部教授)

■主催：高知人文社会科学会

協賛：NPO法人土といのち・NPO法人高知県有機農業研究会

■お問い合わせ

高知人文社会科学会事務局 〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号

TEL : 088-844-8172 / E-mail : gg01@kochi-u.ac.jp